



11 街の中の小さな蔵



前蔵から通りを望む



蔵の内部は多目的に活用



杉材と漆喰により修復された蔵



DATA・BOARD ⑪

- ①山形県最上郡金山町大字金山398
- ②敷地面積：1,103.55㎡
- ③蔵（資料館，多目的ホール）
- ④地場産スギ材，植栽ほか
- ⑤音楽会，写真展，美術展など

金山町は、白壁の土蔵や切り妻屋根の木造家屋が連なり、町内を巡る水路や木々の緑と調和し、落ち着いた雰囲気のある街並みがある。

「街の中の小さな蔵」は、使われなくなった古い土蔵の保全と再利用を図ったものである。整備にあたっては、外観を損なうことなく、傷んでいる部分を地場産のスギ材で修復し、壁も漆喰仕上げにしている。内部は多目的ホール仕様として、市民の多様な利用にこたえられるものにした。さらに周囲の整備では、既存の大きなマツを基調にタケやササで修景し、壁材に用いた石と調和した、情緒ある景観を醸し出している。

ホールでは、ミニコンサートや子供たちの音楽会が行われたり、愛好家による美術展や写真展のギャラリーとしても使われ、地域の芸術、文化活動の場としても広く利用されている。